

平成 2 7 年度

新川広域圏事務組合
各会計決算審査意見書

新川広域圏事務組合監査委員

平成28年6月21日

新川広域圏事務組合
理事長 村 椿 晃 様

新川広域圏事務組合
監査委員 米 澤 憲二郎

新川広域圏事務組合
監査委員 水 野 仁 士

平成27年度新川広域圏事務組合各会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第292条の規定により、審査に付された平成27年度新川広域圏事務組合一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類を審査したので、その結果について意見を提出します。

平成27年度新川広域圏事務組合各会計決算審査意見書

1 審査の対象

(1) 各会計歳入歳出決算

平成27年度 新川広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算

平成27年度 新川広域圏事務組合CATV事業特別会計歳入歳出決算

(2) 付属書類

平成27年度 新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算事項別明細書

平成27年度 新川広域圏事務組合実質収支に関する調書

平成27年度 新川広域圏事務組合財産に関する調書

2 審査の期日と場所

期日 平成28年6月21日

場所 新川広域圏事務組合 事務局会議室

3 審査の方法

審査は、平成27年度新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書並びに関係諸帳簿、証書類について照合を行うとともに関係職員の説明を聴取して、計数の正確性、予算執行の適正性、収入支出の合法性及び執行内容の妥当性について審査した。

4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書及び付属書類等は、いずれも関係法令に準拠して作成され、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、また、各会計の決算内容、予算執行状況についても適正であると認められた。

財産に関する調書と事務局及び各施設で保管する台帳等関係書類とを照合した結果、財産の管理状況は良好であると認められた。

なお、審査結果の概要と意見は、以下のとおりである。

5 決算の概要

平成27年度の一般会計及び特別会計の決算額は、予算総額37億8,197万8千円に対し、歳入36億7,085万2千円（予算対比97.1%）、歳出35億7,064万3千円（予算対比94.4%）であり、差引額（形式収支）は1億20万8千円である。前年度決算額と比較

して歳入で12億9,844万6千円（54.7%）、歳出で12億7,971万1千円（55.9%）それぞれ増となっている。増加の主な理由は、エコぽ〜と焼却設備大規模補修事業、宮沢清掃センター火災復旧工事及び火災に伴うごみ処理委託によるものである。

実質収支は、1億20万8千円の黒字となっている。

当年度実質収支額から前年度実質収支額を差し引いた当年度の単年度収支は、2,132万5千円の黒字となっている。

決 算 収 支 状 況

（単位：円）

年 度	会 計	歳 入 A	歳 出 B	差引残額 C(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源 D	実質収支 E(C-D)	前年度 実質収支 F	単年度 収支 G(E-F)
27	一般	3,091,953,085	3,040,988,923	50,964,162	0	50,964,162	34,957,857	16,006,305
	特別	578,898,447	529,654,122	49,244,325	0	49,244,325	43,925,760	5,318,565
	計	3,670,851,532	3,570,643,045	100,208,487	0	100,208,487	78,883,617	21,324,870
26	一般	1,806,899,722	1,769,351,285	37,548,437	2,590,580	34,957,857	21,512,674	13,445,183
	特別	565,506,197	521,580,437	43,925,760	0	43,925,760	33,111,999	10,813,761
	計	2,372,405,919	2,290,931,722	81,474,197	2,590,580	78,883,617	54,624,673	24,258,944
増 減	一般	1,285,053,363	1,271,637,638	13,415,725	△2,590,580	16,006,305	13,445,183	2,561,122
	特別	13,392,250	8,073,685	5,318,565	0	5,318,565	10,813,761	△5,495,196
	計	1,298,445,613	1,279,711,323	18,734,290	△2,590,580	16,143,710	24,258,944	△2,934,074

6 一般会計

平成27年度の一般会計決算額は、次のとおりである。

歳 入 30億9,195万3千円（予算対比96.6%、前年度対比171.1%）

歳 出 30億4,098万9千円（予算対比95.1%、前年度対比171.9%）

この差引額（形式収支）から、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は5,096万4千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた当年度の単年度収支は1,600万6千円の黒字となっている。

(1) 歳入

歳入決算状況は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
27年度	3,199,308,580	3,105,908,938	3,091,953,085	0	13,955,853	96.6	99.6
26年度	1,815,142,000	1,820,855,575	1,806,899,722	0	13,955,853	99.5	99.2

① 収入状況

予算現額に対する収入割合は96.6%であり、前年度の収入済額と比較して、12億8,505万3千円、71.1%の増となっている。

収入の主なものは、諸収入で、収入額は10億8,282万3千円で全体の35.0%を占めている。以下、分担金及び負担金が9億9,582万4千円で32.2%、使用料及び手数料が2億4,924万7千円で8.1%、県支出金が354万1千円で0.1%、財産収入が507万円で0.2%、繰越金が3,754万8千円で1.2%、組合債が7億1,790万円で23.2%となっている。

また、調定額に対する収入割合は99.6%で、収入未済額は1,395万6千円となっている。

収入状況は、次の表のとおりである。

収 入 状 況

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額				不納 欠損額	収入 未済額
			金額	構成比 (%)	予算対 比(%)	調定対 比(%)		
1. 分担金及び 負担金	995,824,000	995,824,000	995,824,000	32.2	100.0	100.0	0	0
2. 使用料及び 手数料	241,816,000	249,246,897	249,246,897	8.1	103.1	100.0	0	0
3. 県支出金	3,541,000	3,541,000	3,541,000	0.1	100.0	100.0	0	0
4. 財産収入	2,700,000	5,069,977	5,069,977	0.2	187.8	100.0	0	0
5. 繰越金	37,548,580	37,548,437	37,548,437	1.2	99.9	100.0	0	0
6. 諸収入	1,168,779,000	1,096,778,627	1,082,822,774	35.0	92.7	98.7	0	13,955,853
7. 組合債	749,100,000	717,900,000	717,900,000	23.2	95.8	100.0	0	0
計	3,199,308,580	3,105,908,938	3,091,953,085	100.0	96.6	99.6	0	13,955,853

② 財源構成

歳入総額を使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入からなる自主財源と、分担金及び負担金、県支出金、組合債からなる依存財源に分類してみると、自主財源は13億7,468万8千円、依存財源は17億1,726万5千円となっており、その構成比は、自主財源44.5%(前年度18.0%)、依存財源55.5%(前年度82.0%)と、自主財源が構成比で前年度から26.5ポイント高くなっている。

また、財源構成を一般財源と特定財源に分類してみると、その構成比は、一般財源33.0%(前年度61.3%)、特定財源67.0%(前年度38.7%)と特定財源の占める割合が34.0ポイント高くなっている。

過去2カ年の財源別状況

(単位:千円)

	決算額		構成比率		前年度対比	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
自主財源	1,374,688	326,102	44.5%	18.0%	421.6%	98.1%
依存財源	1,717,265	1,480,798	55.5%	82.0%	116.0%	111.9%
計	3,091,953	1,806,900	100.0%	100.0%	171.1%	109.2%
一般財源	1,019,559	1,107,587	33.0%	61.3%	92.0%	93.4%
特定財源	2,072,394	699,313	67.0%	38.7%	296.3%	148.8%

第1款 分担金及び負担金

(単位:円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	995,824,000	995,824,000	995,824,000	0	0	100.0	100.0%
26年度	1,099,783,000	1,099,783,000	1,099,783,000	0	0	100.0	100.0%

収入済額は9億9,582万4千円で、前年度と比較すると、1億395万9千円、9.5%減少している。

減少の主なものは、宮沢清掃センター分担金1億13万4千円、クリーンぽ〜と分担金2,201万円である。

一方、増加しているものは、新川一般廃棄物最終処分場分担金9,628万3千円、組合経常費分担金3,753万円、エコぽ〜と分担金3,700万4千円、エコぽ〜と焼却設備大規模補修事業分担金3,678万3千円である。

歳入総額に占める割合は32.2%(前年度60.9%)で、前年度から28.7ポイント低

くなっている。

収入済額の内訳は、各市町からの分担金9億8,201万1千円（98.6%）、救急医療負担金1,381万3千円（1.4%）となっている。分担金及び負担金の目的別収入状況は、別表第1のとおり、分担金収入明細書は、別表第2のとおりとなっている。

第2款 使用料及び手数料

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	241,816,000	249,246,897	249,246,897	0	0	103.1%	100.0%
26年度	251,235,000	260,394,203	260,394,203	0	0	103.6%	100.0%

収入済額は2億4,924万7千円で、前年度と比較すると、1,114万7千円、4.3%減少している。減少の主なものは、エコぼ〜と手数料1,259万6千円となっている。歳入総額に占める割合は8.1%（前年度14.4%）で、前年度から6.3ポイント低くなっている。

収入済額の主な内訳は、ごみ袋等交付手数料1億4,201万5千円、ごみ処理手数料8,916万8千円、斎場使用料1,683万9千円、し尿処理手数料93万1千円などとなっている。

第3款 県支出金

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	3,541,000	3,541,000	3,541,000	0	0	100.0%	100.0%
26年度	3,515,000	3,515,000	3,515,000	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は354万1千円で、前年度と比較すると、2万6千円、0.7%増加している。歳入総額に占める割合は0.1%（前年度0.2%）で、前年度から0.1ポイント低くなっている。

収入済額の内訳は、病院群輪番制病院運営費補助金354万1千円となっている。

第4款 財産収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	2,700,000	5,069,977	5,069,977	0	0	187.8%	100.0%
26年度	2,269,000	5,389,155	5,389,155	0	0	237.5%	237.5%

収入済額は507万円で、前年度と比較すると、31万9千円、5.9%減少している。歳入総額に占める割合は0.2%(前年度0.3%)で、前年度から0.1ポイント低くなっている。

収入済額の内訳は、不燃物搬送車両売却代金225万円、ブルドーザ売払収入162万円、ふるさと市町村圏基金運用利子120万円となっている。

第5款 繰越金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	37,548,580	37,548,437	37,548,437	0	0	99.9%	100.0%
26年度	21,512,000	21,512,000	21,512,674	0	0	100.1%	100.0%

収入済額は3,754万8千円で、歳入総額に占める割合は1.2%(前年度1.2%)で、前年度と変わらない。

収入済額の内訳は、平成26年度繰越金で3,754万8千円となっている。

第6款 諸収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
27年度	1,168,779,000	1,096,778,627	1,082,822,774	0	13,955,853	92.7%	98.7%
26年度	37,328,000	52,761,543	38,805,690	0	13,955,853	104.0%	73.5%

収入済額は10億8,282万円3千円で、前年度と比較すると、10億4,401万7千円、2,690.4%増加している。

歳入総額に占める割合は35.0%(前年度2.1%)で、前年度から32.9ポイント高くなっている。

収入済額の内訳は、宮沢清掃センター火災に係る業者負担分6億5,113万9千円、宮沢清掃センター建物災害共済金4億462万5千円となっている。

収入未済額は、平成20年度の宮沢清掃センターの磁性物売却代金である。

第7款 組合債

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
27年度	749,100,000	717,900,000	717,900,000	0	0	95.8%	100.0%
26年度	399,500,000	377,500,000	377,500,000	0	0	94.5%	100.0%

収入済額は7億1,790万円で、前年度と比較すると、3億4,040万円、90.2%増加している。

歳入総額に占める割合は23.2%(前年度20.9%)で2.3ポイント高くなっている。

収入済額の内訳は、エコぼ～と焼却設備大規模補修事業債7億1,790万円となっている。

(2) 歳 出

歳出決算状況は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
27年度	3,199,308,580	3,040,988,923	0	158,319,657	95.1%
26年度	1,815,142,000	1,769,351,285	20,990,580	24,800,135	98.0%

①支出状況

予算現額に対する執行率は95.1%であり、前年度の98.0%から2.9ポイント低くなっている。支出済額は30億4,098万9千円で、前年度に比較して12億7,163万8千円、71.9%増となっている。

減少の主なものは、公債費元金7,498万8千円、クリーンぽ～と管理費2,311万5千円などである。

一方、増加の主なものは、宮沢清掃センター管理費9億2,033万2千円、エコぽ～と焼却設備大規模補修事業費3億7,834万4千円、エコぽ～と管理費4,290万4千円、などである。

決算額を性質別（構成比）にみると、消費的経費では、人件費で2億9,505万1千円（9.7%）、物件費で8億3,750万5千円（27.4%）、維持補修費で1億4,971万3千円（4.9%）、扶助費294万円（0.1%）、補助費等で4,695万5千円（1.5%）で、消費的経費全体では13億3,216万3千円となり、決算総額の43.8%を占めている。投資的経費は、普通建設事業費15億7,558万9千円で、決算総額の51.8%を占めている。その他の経費は、公債費1億3,323万7千円で決算総額の4.4%を占めている。

性質別経費の内訳を前年度と比較すると、消費的経費では人件費で1,384万7千円、4.5%減、物件費で2億1,659万6千円、34.9%増、維持補修費で268万6千円、1.8%減、扶助費で13万円、4.2%減、補助費等で39万1千円、0.8%減となっており、消費的経費全体では、1億9,954万2千円、17.6%増となっている。投資的経費全体を前年度と比較すると、11億4,870万8千円、369.1%増となっている。その他の経費では、公債費7,661万2千円、36.5%減となっている。

歳出性質別経費比較

(単位：千円)

	27年度	26年度	25年度
消費的経費	1,332,163,222	1,132,621	1,076,454
投資的経費	1,575,589,120	426,881	199,777
その他経費	133,236,581	209,849	357,516
合 計	3,040,988,923	1,769,351	1,633,747

②支出の構成

支出状況は、次の表のとおりである。

＜支出状況＞

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比 (%)	執行率 (%)		
1. 議会費	1,438,000	1,366,126	0.1%	95.0%	0	71,824
2. 総務費	131,458,000	129,404,760	4.2%	98.4%	0	2,053,240
3. 衛生費	2,926,968,580	2,776,981,456	91.3%	94.9%	0	149,987,124
4. 公債費	136,444,000	133,236,581	4.4%	97.7%	0	3,207,419
5. 予備費	3,000,000	0	0.0%	0.0%	0	3,000,000
計	3,199,308,580	3,040,988,923	100.0%	95.1%	0	158,319,657

第1款 議会費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	1,438,000	1,366,126	0	71,824	95.0%
26年度	1,517,000	784,078	0	732,922	51.7%

支出済額は136万6千円で、前年度より58万2千円、74.2%の増となり、歳出総額に占める割合は0.1%で前年度とほぼ同率となっている。

不用額は、7万2千円で、前年度に比べ66万1千円、90.2%の減であり、予算現額に対する執行率は95.0%で、前年度に比べ43.3ポイント高くなっている。

第2款 総務費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	131,458,000	129,404,760	0	2,053,240	98.4%
26年度	90,392,000	89,598,689	0	793,311	99.1%

支出済額は1億2,940万5千円で、前年度より3,980万6千円、44.4%の増となり、歳出総額に占める割合は4.2%で前年度に比べ0.8ポイント低くなっている。

支出済額の主なものは、一般管理費9,121万円(279万6千円増)、施設解体事業費3,698万5千円(皆増)、企画費109万5千円(1万3千円増)となっている。

不用額は、205万3千円で、前年度に比べ126万円、158.8%の増であり、予算額に対する執行率は98.4%で、前年度に比べ0.7ポイント低くなっている。

第3款 衛生費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	2,926,968,580	2,776,981,456	0	149,987,124	94.9%
26年度	1,509,252,000	1,468,098,613	20,990,580	20,162,807	97.9%

支出済額は27億7,698万1千円で、前年度に比べ13億888万3千円、89.2%の増となり、歳出総額に占める割合は91.3%で前年度より8.4%増となっている。

支出済額の主な内訳は、救急医療対策費4,250万3千円(32万1千円増)、西部斎場管理費2,837万9千円(121万円減)、東部斎場管理費2,282万2千円(77万6千円増)、エコぽ～と管理費3億7,473万3千円(4,290万4千円減)、宮沢清掃センター管理費12億8,430万8千円(9億2,033万2千円増)、環境対策費1億3,871万4千円(183万6千円減)、新川一般廃棄物最終処分場管理費3,746万円(763万3千円減)、エコぽ～と焼却設備大規模補修事業費8億522万5千円(3億7,834万4千円増)、クリーンぽ～と管理費4,283万6千円(2,311万5千円減)となっている。

不用額は、1億4,998万7千円で、前年度に比べ1億2,982万4千円、643.9%の増であり、予算額に対する執行率は94.9%で、前年度に比べ3.0ポイント低くなっている。

不用額の主なものは、宮沢清掃センター管理費1億634万円、エコぽ～と焼却設備大規模補修事業費3,252万2千円、クリーンぽ～と管理費303万4千円、エコぽ～と管理費272万2千円である。

第4款 公債費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	136,444,000	133,236,581	0	3,207,419	97.7%
26年度	209,900,000	209,848,944	0	51,056	99.9%

支出済額は1億3,323万7千円で、前年度に比べ7,661万2千円、36.5%の減となり、歳出総額に占める割合は4.4%で前年度に比べ7.4ポイント低くなっている。

支出済額の内訳は、元金1億1,453万9千円(7,498万8千円減)、利子1,869万

8千円（162万4千円減）となっている。

不用額は、320万7千円で、前年度に比べ315万6千円、6,182.2%の増であり、予算額に対する執行率は97.7%で前年度に比べ2.2ポイント低くなっている。

第5款 予備費

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	3,000,000	0	0	3,000,000	0.0%
26年度	3,000,000	0	0	3,000,000	0.0%

支出済額はなく、不用額300万円となっている。

7 特別会計

当年度の特別会計は、CATV事業特別会計の1会計で、

歳入決算額 5億7,889万8千円 (予算対比99.4%、前年度対比102.4%)

歳出決算額 5億2,965万4千円 (予算対比91.7%、前年度対比101.6%)

差引残額 4,924万4千円

となっている。

(1) CATV事業特別会計

<歳入>

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
27年度	582,669,000	585,150,674	578,898,447	705,335	5,546,892	99.4%	98.9%
26年度	583,745,000	571,085,290	565,506,197	0	5,579,093	96.9%	99.0%

<歳出>

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27年度	582,669,000	529,654,122	0	48,014,878	91.7%
26年度	583,745,000	521,580,437	0	62,164,563	89.4%

予算現額5億8,266万9千円に対する決算額は、歳入5億7,889万8千円、歳出5億2,965万4千円で、歳入歳出差引額は、4,924万4千円の黒字となっている。

なお、当年度実質収支から前年度の実質収支を差引いた当年度の単年度収支は、531万8千円の黒字となっている。

収入済額5億7,889万8千円は、前年度対比1,339万2千円、2.4%の増となっている。内訳は、使用料及び手数料4億9,217万4千円、財産収入121万1千円、繰越金4,392万6千円、諸収入4,158万7千円となっている。

収入未済額は554万7千円で前年度対比3万2千円、0.6%の減となっている。内訳はCATV使用料537万4千円、ペイチャンネル料4万3千円、広告使用料4万9千円、雑入8万1千円となっている。

支出済額5億2,965万4千円は、前年度対比807万4千円、1.5%の増となっている。内訳は、CATV運営事業費となっている。

8 財産管理

(1) 土地について

前年度末現在高165,930㎡で、本年度末現在高165,930㎡で増減はなかった。

(2) 建物について

前年度末現在高16,298㎡で、本年度末現在高15,007㎡で旧休日夜間急患医療センター及び勤労青少年ホームを解体したため、1,291㎡の減となっている。

(3) 出資による権利について

前年度末現在高10万円で、本年度末現在高10万円で増減はなかった。

(4) 物品について

本年度末現在高は小型貨物自動車ほか34品で、宮沢清掃センター不燃物搬送用ダンプ車2台、クリーンぽ〜とし査搬送用ダンプ車1台、新川一般廃棄物最終処分場ブルドーザー1台が前年度から減となっている。

(5) 基金について

① 新川地区ふるさと市町村圏基金

(単位：円)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
地方債	499,850,000	0	499,850,000
定期預金	150,000	0	150,000
計	500,000,000	0	500,000,000

② ケーブルテレビ施設及び設備整備基金

(単位：円)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
定期預金	485,907,000	27,925,760	513,832,760
計	485,907,000	27,925,760	513,832,760

9 意見

(1)施設の維持管理等について

エコぼ〜とにおいて、2ヵ年継続事業の焼却設備大規模補修が予定どおり完了したところであるが、今後も適切な保守管理に努めてさらなる延命を図られたい。

ケーブルテレビ事業においては、新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合に事務移管されたが、今後の放送施設の改修等については、その対応に必要な財源について積立金の計上等、適切な予算執行を図られたい。

また、特別番組について、視聴者の満足度を向上させられるよう、地域性も十分に配慮しながら番組制作に取り組まれたい。

総務課においては、業務が多岐多様になっているが、チェック体制をより一層強化されるよう望むものである。

(2)施設の安全管理について

宮沢清掃センターにおいては、平成27年5月に発生した火災事故により多くの方々に多大な迷惑と心配をかけており、今後、二度と起こしてはならない重大事故であった。復旧工事に併せ、防火対策工事も施工されているが、抜本的な対策を講じ、再発防止に努められたい。

平成26年度に宮沢清掃センター、平成27年度にクリーンぼ〜と、平成28年度には西部・東部斎場の処理業務等施設運転を委託化しているが、今後更に、このような委託化を進めた場合、職員はもとより受託業者の安全対策も含め、現場との意思疎通を密にし、運転に支障が生じぬよう、徹底した管理運営体制の構築に努められたい。

(3)滞納関係について

一般会計及びCATV事業特別会計において収入未済金があるが、引き続き徴収体制の強化に努められるとともに新たな収入未済が発生しないよう努められたい。また、CATV事業特別会計において10年以上経過した未収金について、平成27年度に初めて不納欠損処理を行ったが、滞納に至る生活実態をしっかりと見極めることが重要であり、今後は更に滞納者の生活実態の把握に努められたい。

(4)分別及びリサイクルの推進

ごみの出し方については、ホームページや広報、リーフレット等で広域圏及び各市町において周知を行っているところであるが、それぞれの整合性を図った上で、引き続き住民への周知徹底を行い、分別及びリサイクルの推進によるごみの減量化を図られたい。

10 むすび

以上で平成27年度新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算審査について概要と意見を述べたが、予算の執行に際してはその重要性を認識され、事務事業についても内容の充実した執行が行われていた。

各施設の運営管理について、経費の節減等効率的、合理的運営に努力がなされていると思われるが、なお一層の効率的運営を図られ、今後も広域行政の積極的な推進に向け、地域住民の福祉向上に努力されることを併せて望むものである。

別表第1

分担金及び負担金の目的別収入状況

区 分	平成 27 年 度			平成 26 年 度			前 年 度 対 比	
	収入済額(円)	収入率 (%)	構成比 (%)	収入済額(円)	収入率 (%)	構成比 (%)	増減額(円)	増減率 (%)
1. 組 合 経 常 費 分 担 金	126,482,000	100.0	12.7	88,952,000	100.0	8.1	37,530,000	42.2
2. 老 人 保 養 セ ン タ ー 分 担 金	0	100.0	0.0	856,000	100.0	0.1	△ 856,000	△ 100.0
3. 救 急 医 療 対 策 費 分 担 金	25,150,000	100.0	2.5	24,957,000	100.0	2.3	193,000	0.8
4. 西 部 斎 場 分 担 金	16,415,000	100.0	1.6	14,325,000	100.0	1.3	2,090,000	14.6
5. 東 部 斎 場 分 担 金	16,925,000	100.0	1.7	15,530,000	100.0	1.4	1,395,000	9.0
6. エ コ ぼ ～ と 分 担 金	280,924,000	100.0	28.2	243,920,000	100.0	22.2	37,004,000	15.2
7. 宮 沢 清 掃 セ ン タ ー 分 担 金	300,620,000	100.0	30.3	400,754,000	100.0	36.5	△ 100,134,000	△ 25.0
8. 新 川 一 般 廃 棄 物 最 終 処 分 場 分 担 金	38,151,000	100.0	3.8	134,434,000	100.0	12.2	△ 96,283,000	△ 71.6
9. 旧 西 部 ・ 東 部 清 掃 セ ン タ ー 解 体 事 業 費 分 担 金	12,862,000	100.0	1.3	12,862,000	100.0	1.2	0	0.0
10. ク リ ー ン ぼ ～ と 分 担 金	75,144,000	100.0	7.5	97,154,000	100.0	8.8	△ 22,010,000	△ 22.7
11. エ コ ぼ ～ と 焼 却 設 備 大 規 模 補 修 事 業 分 担 金	89,338,000	100.0	9.0	52,555,000	100.0	4.8	皆増	100.0
12. 勤 労 青 少 年 ホ ー ム 分 担 金	0	100.0	0.0	△ 225,000	100.0	△ 0.1	225,000	△ 100.0
小 計	982,011,000	100.0	98.6	1,086,074,000	100.0	98.8	△ 104,063,000	△ 9.6
1. 救 急 医 療 負 担 金	13,813,000	100.0	1.4	13,709,000	100.0	1.2	104,000	0.8
合 計	995,824,000	100.0	100.0	1,099,783,000	100.0	100.0	△ 103,959,000	△ 9.5

分担金収入明細書

(単位:円)

分担金区分	市町名					合 計
	魚 津 市	黒 部 市	入 善 町	朝 日 町		
1. 組 合 経 常 費 分 担 金	41,614,074	40,452,911	27,470,849	16,944,166	126,482,000	
2. 救 急 医 療 対 策 費 分 担 金	8,523,268	8,261,900	5,359,661	3,005,171	25,150,000	
3. 西 部 斎 場 分 担 金	8,887,482	7,527,518			16,415,000	
4. 東 部 斎 場 分 担 金			10,314,875	6,610,125	16,925,000	
5. エ コ ぽ ～ と 管 理 費 分 担 金	89,559,304	91,595,639	63,657,160	36,111,897	280,924,000	
6. 宮 沢 清 掃 セ ン タ ー 分 担 金	100,320,082	96,721,849	66,425,221	37,152,848	300,620,000	
7. 新 川 一 般 廃 棄 物 最 終 処 分 場 管 理 費	12,841,836	12,112,560	8,420,791	4,775,813	38,151,000	
8. 旧 西 部 ・ 東 部 清 掃 セ ン タ ー 解 体 事 業 費 分 担 金			8,122,569	4,739,431	12,862,000	
9. ク リ ー ン ぽ ～ と 分 担 金	25,093,549	19,734,617	16,067,138	14,248,696	75,144,000	
10. エ コ ぽ ～ と 焼 却 設 備 大 規 模 補 修 事 業 分 担 金	30,044,627	28,366,839	19,704,995	11,221,539	89,338,000	
合 計	316,884,222	304,773,833	225,543,259	134,809,686	982,011,000	